

雫石町コミュニティ・スクール通信

雫石町教育委員会 令和6年 10月発行

御明神小学校6年生 地域学校協働活動 道の駅とのコラボレポート①

「道の駅雫石あねっこ」ナンバーワン計画、始動!

御明神小学校は『じゃらん全国道の駅グランプリ2021 道の駅満足度ランキング』で全国第2位になった「道の駅雫石あねっこ」(以下雫石あねっこ)を盛り上げ、全国第1位にするべく協働で取り組んでいます。「雫石あねっこ」の知名度を上げ、集客を増やすことは、産直コーナーに出品している地元生産者や、出品者の利益にもつながっていく可能性のある取り組みです。

9月25日(水)、6年生11名は「雫石あねっこ」を盛り上げる活動を企画・実施するヒントを得るために同施設を訪ね、物販事業部おがさわらたかのぶ小笠原崇のぶさんから説明を受けながら施設を見学しました。児童は見学後、函館への修学旅行で見てきたことをもとに考えたアイデアを小笠原さんにプレゼンテーションしました。「柔軟なアイデアばかり!皆さんの力を借りて一緒に形にしたい」と小笠原さんも意気込みます。児童は、この見学を通して「雫石あねっこ」をどうやって盛り上げるか、更に練っていきます。



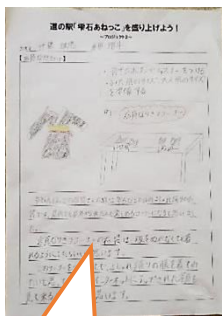
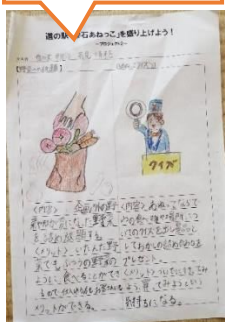
食事メニューは雫石産食材を使用



一押し商品が目立つようにレイアウト

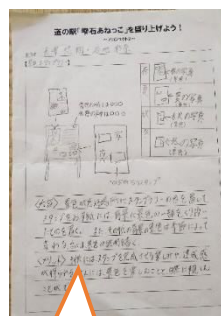
道の駅を盛り上げるために考えたアイデア 第一弾!

野菜詰め放題&あねっこクイズ



「雫石あねっこ」店員なりきりコーナー

肉巻きおにぎり&レインボーソフト



景色スタンプラリー



今年新設された足湯につかり、景色となめらかな泉質を体感。

御明神小学校

橋場の文化祭で児童の作品を展示

9月29日(日)、旧橋場小学校を会場に橋場の文化祭が開催されました。御明神小学校児童の作品が展示され、児童が通っていた頃の学び舎の雰囲気を演出しました。

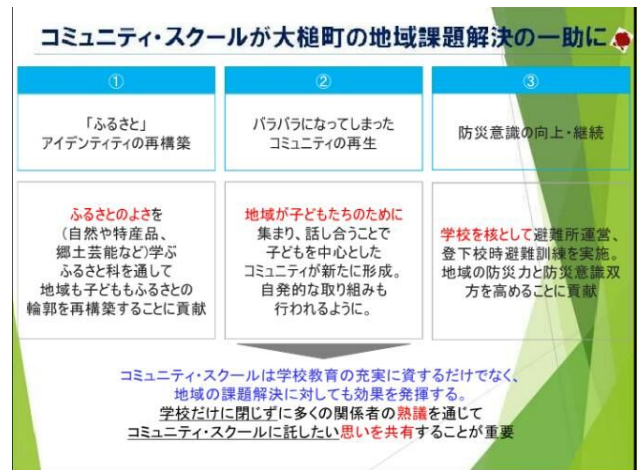
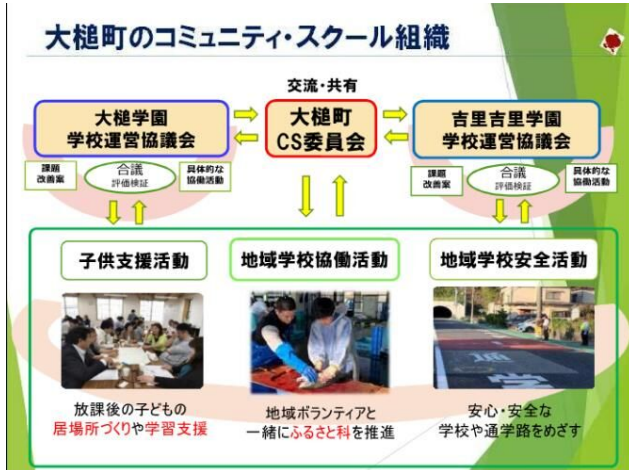


～大槌町のコミュニティ・スクールの実践から学ぶ～

10月2日(水)、雫石町中央公民館で、コミュニティ・スクール研修会が行われました。昨年視察研修で訪れた大槌町の、松橋^{まつはしふみあき}文明教育長を講師に迎え、町内各コミュニティ・スクールの学校運営協議会委員・教員・町の教育委員会関係者等34名が参加し、大槌町の実践事例を学びました。大槌町の教育の3つの柱(0歳から18歳を貫く教育・ふるさと科・コミュニティ・スクール)や小中一貫教育について講義され、大槌学園内にある「井戸端^{いどばたかいぎしつ}会議室」は地域住民が気軽に足を運べる居場所となり、地域と学校を繋ぐ拠点にもなっています。



講演する松橋文明教育長



(講演資料より)

参加者の声

- 校舎の中に地域の方の活動場所「井戸端会議室」があることで学校と地域の協働活動がしやすくなったと思った。
- 少子化の時代なので、小中一貫校の必要性を感じる。
- 多くの地域の方が個々の強みを活かし教育活動をしていることに感銘を受けた。
- 9年生が地域で行った避難所運営訓練が、台風の際に役立ったことや、高校生が議会や町でプレゼンを行い、その考えが町の施策に反映される仕組みが素晴らしい。雫石でも子どもたちが地域活性化に寄与したくなるような仕組みや仕掛けを作っていきたいものである。



質問する参加者

西山小学校スポーツクラブ

グラウンドゴルフに挑戦!

「いつでも」「どこでも」「だれでも」楽しめる生涯スポーツ♪

クラブ活動

10月9日(水)、西山小学校スポーツクラブ24名は、雫石町総合運動公園でグラウンドゴルフ体験を行いました。雫石町グラウンドゴルフ協会の5名が指導にあたり、コースの設定、道具やスコアカードの準備等、1時間の中でたくさん体験できるように準備してくれました。児童は4チームに分かれ、ルールを教わりながらグラウンドゴルフを楽しみました。事務局^{おおむらしげみつ}大村滋充さんは子どもたちが体験する機会を増やし、グラウンドゴルフを広めていきたいと話します。

子ども会

親子レク

